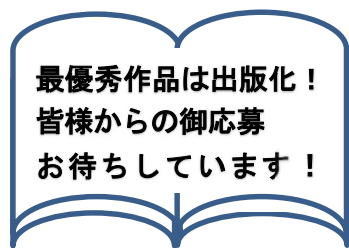


(広報資料)



令和3年4月14日  
京都市文化市民局  
京都文学賞実行委員会

〔 担当：文化芸術都市推進室文化芸術企画課  
電話：075-366-0033 〕

# 京都文学賞

Kyoto Literature Award

## 第3回作品及び読者選考委員の募集開始について

京都市では、文学の更なる振興や「文化都市・京都」の発信等に寄与するため、京都文学賞実行委員会を設立し、「京都文学賞」を創設しました。

この度、第3回京都文学賞の作品及び読者選考委員の募集を開始しますので、下記のとおりお知らせします。

### 記

#### 1 作品募集について

##### (1) 募集期間

令和3年4月30日(金)～9月13日(月)

※ 消印有効。WEBの応募フォームの場合は、13日(月)午後8時まで有効。

##### (2) 募集作品

京都を題材とする未発表の「小説」(ジャンル不問)

##### (3) 応募区分

「一般部門」、「中高生部門」、「海外部門」(プロ・アマを問わない。)

##### (4) 応募方法

専用サイトに4月30日(金)から設置する応募フォーム又は郵送にて提出してください。

※ 詳細は、別紙1-1作品募集要項を参照のこと。

##### (5) 賞の内容

「一般部門」 最優秀賞1点 賞金100万円、出版化

優秀賞 1点 賞金50万円

「中高生部門」 最優秀賞1点 図書カード10万円分

優秀賞 1点 図書カード5万円分

「海外部門」 最優秀賞1点 賞金10万円

##### (6) 最終選考委員

近日発表予定

## 2 読者選考委員の募集について

### (1) 募集期間

令和3年4月30日（金）～8月2日（月）

※ 消印有効。WEBの応募フォームの場合は、2日（月）午後8時まで有効。

### (2) 募集人員

10名程度

### (3) 役割

#### ア 二次選考【11月上旬～12月頃／全読者選考委員】

一次選考（※）通過作品を、1名当たり10～15点読んでいただき、審査基準に沿って選考し、感想等を記述していただきます。

※ 一次選考は、書評家など専門家により実施します。

#### イ 最終選考【令和4年2月頃／主催者が選定する読者選考委員若干名】

12月末頃に送付する最終候補作品数点を事前に読み、最終選考会に御参加いただきます。

### (4) 申込方法

専用サイトに4月30日（金）から設置する応募フォーム又は郵送にて提出してください。

※ 詳細は、**別紙1-2**読者選考委員募集要項を参照のこと。

### (5) 結果通知等

応募多数の場合、主催者において選考し、10月上旬頃までに選考結果を通知します。読者選考委員には、10～11月頃に、作品の選考に関する説明会を開催する予定です。

## 3 申込先・問合せ先

### 【申込先（郵送）】

- 〒604-8567（住所不要）

京都新聞COM内 京都文学賞実行委員会事務局

「作品募集」係 又は「読者選考委員」係

### 【申込先（専用サイト）】

<https://www.kyotobungakusyo.com>

### 【京都文学賞に関する問合せ先】

- 京都文学賞実行委員会事務局（京都新聞COM事業推進局内）

電話：075-241-6172（平日午前10時～午後5時）

FAX：075-222-2200 メール：keikaku@mb.kyoto-np.co.jp

## 4 今後のスケジュール

- 令和3年9月下旬～令和4年2月 選考（一次，二次，最終の3段階）
- 令和4年3月 受賞作の発表，表彰式・交流会

## 5 主催

京都文学賞実行委員会 ※ 実行委員等名簿 **別紙2**

## ＜第3回京都文学賞 作品募集要項＞

|           |  |
|-----------|--|
| 1 募集作品    | <ul style="list-style-type: none"> <li>● 京都を題材とする「小説」とし、純文学，時代小説，ミステリー等ジャンルは問いません。</li> <li>● 日本語で書かれた自作の作品で，未発表のものに限ります。<br/>(ただし，インターネット上で掲載された作品や，同人雑誌，自費出版物等で発表された作品については，営利を目的としていないもの限り，未発表とみなし応募を受け付けます。その場合，必ず掲載又は発表した媒体名を明記してください。)</li> <li>● 他の文学賞との二重投稿及び過去に入選した作品の応募は禁止します。</li> <li>● 第三者の著作権，その他の権利・利益を侵害したり，そのおそれがない作品に限ります。</li> <li>● 文献や資料などを引用した場合，その出典を必ず明記してください。</li> </ul>   |
| 2 応募区分・資格 | <ul style="list-style-type: none"> <li>● 「一般部門」「中高生部門」「海外部門」の3部門を設け，プロ・アマを問わず，国内外から作品を募集します。</li> <li>● 「一般部門」については，年齢・国籍を問わず，高校生以下の方や外国籍の方も含めどなたでも応募することができます。</li> <li>● 「海外部門」については，留学生をはじめ外国籍を有する方を対象とします。</li> </ul>  |
| 3 応募規定    | <ul style="list-style-type: none"> <li>● 作品分量 ※ ルビ，注釈，参考文献は文字数に含みません。<br/> <ul style="list-style-type: none"> <li>&lt;一般部門 ※ 手書き原稿不可&gt;<br/>28,000字以上 160,000字以内</li> <li>&lt;中高生部門 ※ 手書き原稿も可&gt; <ul style="list-style-type: none"> <li>・手書き原稿の場合<br/>⇒400字詰 (20字×20行) 原稿用紙で，20枚以上 150枚以内</li> <li>・パソコン原稿の場合<br/>⇒400字詰 (20字×20行) 原稿用紙に換算し，20枚以上 150枚以内<br/>※ 提出原稿は以下の書式 (30字×40行) を使用のこと</li> </ul> </li> <li>&lt;海外部門 ※ 手書き原稿不可&gt;<br/>8,000字以上 60,000字以内</li> </ul> </li> <li>● 原稿の書式<br/> <ul style="list-style-type: none"> <li>&lt;パソコン原稿&gt; ※専用サイトからダウンロード可 <ul style="list-style-type: none"> <li>・A4判，横長，マス目なし</li> <li>・30字×40行</li> <li>・縦書き</li> </ul> </li> <li>&lt;手書き原稿 (中高生部門のみ)&gt; <ul style="list-style-type: none"> <li>・A4判，横長</li> <li>・400字詰 (20字×20行) 原稿用紙</li> <li>・縦書き<br/> <ul style="list-style-type: none"> <li>※ 消せるボールペンや鉛筆での記入は不可。濃くはつきりと読める字で丁寧に記してください。</li> <li>※ 誤字脱字，表記ミスなどの確認のため，作品を読み返してから御応募ください。</li> </ul> </li> </ul> </li> </ul> </li> <li>● 作品本文ページの左下に通し番号 (ページ番号) を入れ，郵送の場合は右肩をクリップで綴じてください (ホッチキス留めは不可)。</li> </ul> <p>※ 中高生部門・海外部門で御応募いただいた作品が，一般部門の応募規定を満たしており，かつ最終選考まで残った場合，最終選考委員の意見により，一般部門において選考を行うことがあります。</p> |

|            |   |            |   |            |  |            |  |
|------------|---|------------|---|------------|--|------------|--|
| 4 応募方法     | <p>● 応募方法は WEB の応募フォーム（専用サイトに設置）又は郵送のいずれかとし<br/>ます。</p> <p>&lt;WEB で応募する場合&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・応募フォームに必要事項を入力の上、作品及び下表の表紙 1 枚目（あらすじ等）を添付し提出してください。</li> <li>・作品のファイル形式は Word 又は PDF で添付してください。</li> </ul> <p>&lt;郵送で応募する場合&gt;</p> <p>作品原稿の上に、下表の表紙 1 枚目～3 枚目を添えてお送りください。</p> <p><b>【表紙1枚目～3枚目（専用サイトからダウンロード）に記載する必要事項】</b></p> <table border="1" data-bbox="355 555 1426 1350"> <tr> <td data-bbox="355 555 467 701">表紙<br/>1 枚目</td> <td data-bbox="467 555 1426 701"> <ul style="list-style-type: none"> <li>・応募区分</li> <li>※ 中高生部門は学年，海外部門は国籍も記載</li> <li>・タイトル</li> <li>・あらすじ（800 字以内）</li> </ul> </td> </tr> <tr> <td data-bbox="355 701 467 1093">表紙<br/>2 枚目</td> <td data-bbox="467 701 1426 1093"> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ペンネーム（ふりがな）※ ペンネームがない方は，本名</li> <li>・作品のジャンル（純文学，ミステリー，ホラー，SF，ファンタジー，歴史，時代，青春，恋愛，その他</li> <li>※ 御自身の作品に一番近いものを1つ選択してください。<br/>できる限り「その他」以外の選択肢からお選びください。）</li> <li>・作品の総文字数<br/>（中高生部門は，400 字詰（20 字×20 行）原稿用紙換算枚数）</li> <li>・略歴（学歴，職歴，筆歴など）</li> <li>・生年月日（西暦で記載）【任意】</li> <li>・（応募作品の掲載歴等がある方のみ）<br/>掲載した URL 又は発表した同人雑誌，自費出版物等の名称</li> </ul> </td> </tr> <tr> <td data-bbox="355 1093 467 1350">表紙<br/>3 枚目</td> <td data-bbox="467 1093 1426 1350"> <ul style="list-style-type: none"> <li>・本名（ふりがな）</li> <li>・住所</li> <li>・電話番号</li> <li>・E メールアドレス</li> <li>・性別【任意】</li> <li>・職業【任意】</li> <li>・京都文学賞に関するアンケート【任意】</li> </ul> </td> </tr> </table> <p>※ あらすじや文字数の記載漏れがないよう御注意ください。</p> | 表紙<br>1 枚目 | <ul style="list-style-type: none"> <li>・応募区分</li> <li>※ 中高生部門は学年，海外部門は国籍も記載</li> <li>・タイトル</li> <li>・あらすじ（800 字以内）</li> </ul> | 表紙<br>2 枚目 | <ul style="list-style-type: none"> <li>・ペンネーム（ふりがな）※ ペンネームがない方は，本名</li> <li>・作品のジャンル（純文学，ミステリー，ホラー，SF，ファンタジー，歴史，時代，青春，恋愛，その他</li> <li>※ 御自身の作品に一番近いものを1つ選択してください。<br/>できる限り「その他」以外の選択肢からお選びください。）</li> <li>・作品の総文字数<br/>（中高生部門は，400 字詰（20 字×20 行）原稿用紙換算枚数）</li> <li>・略歴（学歴，職歴，筆歴など）</li> <li>・生年月日（西暦で記載）【任意】</li> <li>・（応募作品の掲載歴等がある方のみ）<br/>掲載した URL 又は発表した同人雑誌，自費出版物等の名称</li> </ul> | 表紙<br>3 枚目 | <ul style="list-style-type: none"> <li>・本名（ふりがな）</li> <li>・住所</li> <li>・電話番号</li> <li>・E メールアドレス</li> <li>・性別【任意】</li> <li>・職業【任意】</li> <li>・京都文学賞に関するアンケート【任意】</li> </ul> |
| 表紙<br>1 枚目 | <ul style="list-style-type: none"> <li>・応募区分</li> <li>※ 中高生部門は学年，海外部門は国籍も記載</li> <li>・タイトル</li> <li>・あらすじ（800 字以内）</li> </ul>   |            |   |            |  |            |  |
| 表紙<br>2 枚目 | <ul style="list-style-type: none"> <li>・ペンネーム（ふりがな）※ ペンネームがない方は，本名</li> <li>・作品のジャンル（純文学，ミステリー，ホラー，SF，ファンタジー，歴史，時代，青春，恋愛，その他</li> <li>※ 御自身の作品に一番近いものを1つ選択してください。<br/>できる限り「その他」以外の選択肢からお選びください。）</li> <li>・作品の総文字数<br/>（中高生部門は，400 字詰（20 字×20 行）原稿用紙換算枚数）</li> <li>・略歴（学歴，職歴，筆歴など）</li> <li>・生年月日（西暦で記載）【任意】</li> <li>・（応募作品の掲載歴等がある方のみ）<br/>掲載した URL 又は発表した同人雑誌，自費出版物等の名称</li> </ul>  |            |   |            |  |            |  |
| 表紙<br>3 枚目 | <ul style="list-style-type: none"> <li>・本名（ふりがな）</li> <li>・住所</li> <li>・電話番号</li> <li>・E メールアドレス</li> <li>・性別【任意】</li> <li>・職業【任意】</li> <li>・京都文学賞に関するアンケート【任意】</li> </ul>  |            |   |            |  |            |  |
| 5 応募締切     | <p>令和 3 年 9 月 13 日（月）消印有効</p> <p>※ WEB の応募フォームの場合は 13 日 20:00 まで有効</p>  |            |   |            |  |            |  |
| 6 最終選考委員   | <p>作家，文芸評論家，読者選考委員の代表，主催者の代表により実施します。</p>   |            |   |            |  |            |  |
| 7 賞の内容     | <p>&lt;一般部門&gt;</p> <p>最優秀賞 1 点：賞金 100 万円，出版化</p> <p>優秀賞 1 点：賞金 50 万円</p> <p>&lt;中高生部門&gt;</p> <p>最優秀賞 1 点：図書カード 10 万円分</p> <p>優秀賞 1 点：図書カード 5 万円分</p> <p>&lt;海外部門&gt;</p> <p>最優秀賞 1 点：賞金 10 万円</p>   |            |   |            |  |            |  |

|              |   |
|--------------|---|
| 8 発表         | <p>&lt;一次選考&gt;<br/>令和3年11月上旬頃に、選考結果を専用サイト上にて発表します。</p> <p>&lt;二次選考&gt;<br/>令和4年1月頃に、選考結果及び簡易な選評を専用サイト上にて発表します。</p> <p>&lt;最終選考&gt;<br/>令和4年2～3月頃に、受賞者へ直接通知するほか、選考結果及び選評を専用サイト等で発表します。</p>  |
| 9 表彰式・交流会    | <p>令和4年3月（予定）<br/>京都市内の会場にて、受賞者のほか、選考委員や出版社等を招いて実施します。</p>  |
| 10 応募作品の著作権等 | <ul style="list-style-type: none"> <li>● 応募作品の著作権は応募者に帰属するものとします。</li> <li>● 受賞作品については、そのあらすじや作品の一部を主催者のホームページや新聞、その他の発行物において掲載することがあります。</li> <li>● 受賞作品の出版に当たっては、著作権を持つ応募者が出版を希望する協力出版社からの提案を基に、実行委員会と協議のうえ、出版社を決定するものとします。</li> <li>● 選考及び記録に必要な範囲で主催者において応募作品を複製することがあります。</li> </ul> |
| 11 注意事項      | <ul style="list-style-type: none"> <li>● 応募は一人一編とします。</li> <li>● 応募後の作品の訂正、返却依頼は受け付けません。必要があれば予めコピーしておいてください。</li> <li>● 作品の選考に関するお問合せには応じられません。</li> <li>● 応募により得た個人情報については、本文学賞に関するもの以外には使用しません。</li> </ul>   |

### <第3回京都文学賞 読者選考委員募集要項>

|                   |   |
|-------------------|---|
| 1 役割              | <ul style="list-style-type: none"> <li>● 京都文学賞の各部門（一般／中高生／海外）における一次選考通過作品について、審査基準に沿って選考し、感想を記述していただきます（＝二次選考）。<br/>※ 一次選考は、書評家など専門家により実施します。</li> <li>● 二次選考終了後、最終選考に参画いただく読者選考委員（数名）を、主催者において選定します。</li> </ul>  |
| 2 選考時期<br>及び選考作品数 | <p>&lt;二次選考（令和3年11月上旬～12月頃）&gt;<br/>1人10～15作程度（全読者選考委員が担当）<br/>※ 担当する作品数は、応募状況により変動する可能性があります。</p> <p>&lt;最終選考（候補作品送付：令和3年12月末頃／選考会：令和4年2月頃）&gt;<br/>各部門から数作（読者選考委員 数名）</p>   |
| 3 募集人員<br>（予定）    | <p>10名程度</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>※ 京都在住に限らず、広く全国から募集します。</li> <li>※ 本文学賞に作品を応募される方は、読者選考委員には応募できません。</li> </ul>  |
| 4 謝礼              | <p>40,000字までにつき500円分の図書カード（1作品上限2,000円）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>※ 最終選考会に出席いただく場合は、別途謝礼をお支払いします。</li> </ul>   |
| 5 特典              | <ul style="list-style-type: none"> <li>① 令和4年3月（予定）に京都市内で開催する表彰式・交流会へ御招待（交通費は自己負担）</li> <li>② 受賞作の刊行本プレゼント（予定）</li> </ul>   |
| 6 応募方法            | <p>WEBの応募フォーム（専用サイトに設置）又は郵送のいずれかとします。</p> <p>&lt;WEBで応募する場合&gt;<br/>応募フォームに必要事項を入力してください。</p> <p>&lt;郵送で応募する場合&gt;<br/>以下の事項を記載し、郵送で応募先へ提出してください。<br/>※ 様式は、専用サイトからダウンロード可</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>① 選考を希望する部門（一般／中高生／海外）<br/>※ 複数選択可。希望する順番（①、②、③）を御記入ください。</li> <li>② 京都との関わり</li> <li>③ 読書歴（1箇月に何冊程度本を読むか）・筆歴（ある方のみ）</li> <li>④ 好きな小説のジャンル（純文学，ミステリー，ホラー，SF，ファンタジー，歴史，時代，青春，恋愛，その他 ※ 複数選択をお願いします。）及び好きな作品ベスト5（作品名・作者名）</li> <li>⑤ 次の5作品の中から1作品を読んだ感想（400字程度）<br/>『羅城門に啼く』松下隆一著（新潮社）<br/>『屋根の上のおばあちゃん』藤田芳康著（河出書房新社）<br/>『古都』川端康成著（新潮文庫）<br/>『家守綺譚』梨木香歩著（新潮文庫）<br/>『ぼくは明日、昨日のきみとデートする』七月隆文著（宝島社文庫）</li> <li>⑥ 応募理由を含む自己アピール（200～400字程度）</li> <li>⑦ 住所・名前（ふりがな）・年齢・職業・電話番号・Eメールアドレス</li> <li>⑧ 京都文学賞に関するアンケート【任意】</li> </ul> |

|        |   |
|--------|---|
| 7 応募締切 | 令和3年8月2日(月)消印有効<br>※ WEBの応募フォームの場合は2日20:00まで有効                        |
| 8 結果通知 | 令和3年10月上旬頃までに本人に通知します。<br>※ 令和3年10～11月頃に、作品の選考に関する説明会を開催しますので御出席ください。 |
| 9 備考   | 応募者の選考は、京都文学賞実行委員会が行います。  |

## 京都文学賞実行委員会 名簿

(各五十音順・敬称略)

| 区分等       | 氏 名    | 所属・役職等                                   |
|-----------|--------|--|
| 実行委員長     | 門川 大作  | 京都市長                                     |
| 副実行委員長    | 大垣 守弘  | 一般社団法人京都出版文化協会代表理事                       |
| 副実行委員長    | 山内 康敬  | 京都新聞社代表取締役社長・主筆                          |
| 委 員       | 稲田 新吾  | 京都市教育長                                   |
| 委 員       | 内田 孝   | 京都新聞総合研究所所長                              |
| 委 員       | 黒坂 光   | 公益財団法人大学コンソーシアム京都理事長                     |
| 委 員       | 清水 正美  | 一般社団法人京都出版文化協会理事                         |
| 委 員       | 洞本 昌哉  | 京都府書店商業組合副理事長                            |
| 委 員       | 山中 博昭  | 京都市文化芸術政策監                               |
| 監修・アドバイザー | 辻井 南青紀 | 小説家，京都芸術大学（旧名称 京都造形芸術大学）<br>芸術学部文芸表現学科教授 |
| 監修・アドバイザー | 校條 剛   | 文芸評論家，元「小説新潮」編集長                         |
| 監 事       | 福元 竜也  | 京都市文化市民局くらし安全推進部文化市民総務課長                 |
| 監 事       | 森 貴之   | 京都市文化市民局文化芸術都市推進室文化芸術企画課長                |